

水道における生物障害対策に関するシンポジウム

日時：平成25年9月26日（木）13：30～17：15

場所：国立保健医療科学院 講堂（別館棟5階）

主催：国立保健医療科学院 水管理研究分野

プログラム：

司会：秋葉 道宏（国立保健医療科学院 統括研究官）

13：30～13：40 開会挨拶：秋葉 道宏（国立保健医療科学院 統括研究官）

13：40～13：50 来賓挨拶：宇仁菅伸介（厚生労働省健康局 水道課長）

13：50～14：50 基調講演：須藤 隆一（東北大学大学院 客員教授）

「ダム・貯水池と湖沼の水質保全対策の現状と今後の課題」

休憩（10分）

15：00～17：10 パネルディスカッション

①田中 紀彦（厚生労働省健康局水道課 水道水質管理官）（15：00～15：15）

「水道における異臭味等による被害についての近年の状況と制度面での対応」

②秋葉 道宏（国立保健医療科学院 統括研究官）（15：15～15：40）

(1)「生物障害の発生および対策の実態：全国水道事業者へのアンケート調査報告」

(2)「津軽広域水道企業団で発生したカビ臭被害事例の報告」

③藤本 尚志（東京農業大学 教授）（15：40～15：55）

「分子生物学的手法を用いたろ過漏出障害原因生物の評価」

④伊藤 裕之（神戸市水道局事業部 水質試験所長）（15：55～16：10）

「神戸市千苺貯水池における障害生物とその対策」

⑤今本 博臣（水資源機構 環境室 水環境課 参事役）（16：10～16：25）

「曝気循環によるアオコの抑制」

⑥総合討論（16：25～17：10）

17：10～17：15 閉会挨拶：秋葉 道宏（国立保健医療科学院 統括研究官）